

【事業報告書】

平成 30 年度(一社)全麵協 中日本支部

「そば打ち技術研修会(四段位受験)＜中部ブロック＞

期 日 平成 30 年 7 月 8 日(日)午前9:00～午後4:00

会 場 長野県塩尻市広丘野村 1696-2

NPO 法人信州そばアカデミー・本部道場

主 管 中日本支部・段位普及部

受講者 四段位受験者 11 名 (見学者 6 名)

講 師 五有志会(支部五段位認定者 7名)



Figure 1 井 副支部長 挨拶

プログラム

9:15～9:25 挨拶 中日本支部副支部長 井 敏朗

9:25～10:15 「次期指導者としての心構えと粗挽き粉14:1のそば打ち留意点」西川 朋子

10:15～11:30 デモ打ち 田中 崇喜

11:30～12:15 昼食

12:15～15:30 A・B・Cの三班に分かれて練習

15:30～15:55 総括 田中 崇喜

15:55～16:00 事務連絡 支部事務局長 田多井俊夫



Figure 2 西川五段の講義

中日本支部の四段位受験者の意識と技術を向上させるため、中日本支部中部ブロックでは初めての試みを実施しました。冒頭、井 副支部長より挨拶を頂きました。四段位の心得と、技術力について説明があり、技術偏重でない人格に優れた人物の必要性が説明されました。

引き続き、西川五段より副支部長の内容を細かくスライドを使って講義があり皆さん真剣なまなざしで研修しておりました。

次に、実際の14:1の割合のそば粉を用いて田中五段がデモ打ちを行いました。そば粉には微粒子の粉が多めで、甘皮が挽きこまれていたため、つながりがよく、実際の認定会ではもう少し難しいと思われるので、今回の研修会にはそれなりのそば粉を用意する必要があると思いました。



Figure 3 田中五段のデモ打ち

練習会は北陸ブロックと同様のプログラムで実施しました。

本部段位普及部作成の「打ち方チェックシート表」を用い、1回目は各個人の現状のレベルチェック、2回目は受講者の課題が明確になるように指導者の助言がなされ、それを参考にそば打ちをしました。2回の練習の中での問題点を次回の研修会までに解決していただきたいものです。

総括では田中五段より、今後の研鑽の中で技術的な問題があれば遠慮なく質問していただきたいとお話がありました。

最後に、井 副支部長より今後の予定が説明され、皆さん帰路につかれました。



Figure 4 受講者講習風景

(報告:五有志会 田中崇喜 記)